

2014年3月期 第2四半期決算の概要

2013年11月13日

 東急不動産ホールディングス

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

※当社は2013年10月1日設立のため、2014年3月期第2四半期決算以前は東急不動産株式会社の連結決算数値を記載しております。

2014年3月期 第2四半期決算

仲介セグメントの好調等により増収増益 当期純利益は特別利益減少により減益

(億円)

	13年3月期 2Q(4~9月)	14年3月期 2Q(4~9月)	対前年 同四半期	13年3月期 実績	14年3月期 HD予想 (※)	進捗率	コメント(対前2Q)
営業収益	2,865	2,941	76	5,959	7,000	42.0%	<input type="checkbox"/> 営業収益 ユナイテッドコミュニティーズの連結 子会社化、売買仲介の好調等により増収 <input type="checkbox"/> 営業利益 売買仲介の好調等により増益 <input type="checkbox"/> 当期純利益 前期にREIT売却による特別利益[84億] 計上により減益 <input type="checkbox"/> 総資産(対前期末) 固定資産・販売用不動産の取得等に より増加 ※2013年10月1日公表の東急不動産 ホールディングスの通期業績予想を を記載しております。(全ページ共通)
営業利益	230	252	22	520	600	41.9%	
営業外収益	7	6	△ 0	12	—	—	
営業外費用	71	57	△ 14	133	—	—	
経常利益	165	201	35	399	485	41.4%	
特別利益	110	1	△ 109	115	—	—	
特別損失	31	2	△ 29	95	—	—	
税引前利益	244	200	△ 44	420	—	—	
四半期(当期)純利益	142	91	△ 51	221	230	39.6%	
総資産	16,101	17,562	1,461	17,184	—	—	
有利子負債	9,347	10,434	1,087	9,741	10,650	—	
自己資本	2,529	2,752	222	2,687	—	—	
自己資本比率	15.7%	15.7%	△ 0.0P	15.6%	—	—	
DELシオ	3.7	3.8	0.1	3.6	2.9	—	
営業活動によるCF	220	△ 628	△ 848	702	—	—	
投資活動によるCF	1,035	△ 315	△ 1,350	425	—	—	
財務活動によるCF	△ 1,285	683	1,968	△ 905	—	—	
現金及び現金同等物 期末残高	589	583	△ 6	841	—	—	

注) 表中、[]の数値は計上額、+または△は増減を表しております。(全ページ共通)

2014年3月期 セグメント別第2四半期実績

請負工事・管理受託・運営・仲介セグメントで増収増益

(億円)

	13年3月期 2Q(4~9月)	14年3月期 2Q(4~9月)	対前年 同四半期	13年3月期 実績	14年3月期 HD予想	進捗率	コメント(対前2Q)
営業収益	2,865	2,941	76	5,959	7,000	42.0%	
分譲	690	579	△ 111	1,451	2,007	28.8%	□分譲 たな卸資産のREIT売却等により減収も、 マンションの売上増加等により増益
請負工事	306	367	61	701	855	42.9%	□請負工事 ユナイテッドコミュニティーズの連結子会社化 に加え、マンション共用部工事等の完工高 増加等により増収増益
小売	409	413	4	828	852	48.5%	□小売 新規出店等により増収も、一部店舗移転 による影響等により減益
賃貸	655	632	△ 23	1,283	1,279	49.4%	□賃貸 REIT売却による逸失利益等により減収減益
管理受託	379	475	96	765	945	50.3%	□管理受託 ユナイテッドコミュニティーズの連結子会社化 による管理ストック拡大等により増収増益
運営	272	292	20	597	635	46.0%	□運営 ハーヴェストクラブやゴルフ会員権の販売好調 による登録金収入の増加等により増収増益
仲介	193	242	49	423	502	48.1%	□仲介 売買仲介の好調等により増収増益
その他	40	45	5	88	100	44.8%	
全社・消去	△ 79	△ 104	△ 25	△ 178	△ 174	—	
営業利益	230	252	22	520	600	41.9%	
分譲	25	29	3	66	147	19.4%	
請負工事	△ 2	△ 0	2	16	26	—	
小売	2	0	△ 2	9	11	1.5%	
賃貸	195	179	△ 17	350	321	55.6%	
管理受託	25	31	6	51	66	47.6%	
運営	0	8	7	38	37	21.3%	
仲介	12	36	24	48	78	46.3%	
その他	△ 1	△ 2	△ 0	0	△ 4	—	
全社・消去	△ 27	△ 30	△ 3	△ 58	△ 83	—	

2014年3月期第2四半期 期末BS

販売用不動産・固定資産の増加等により資産・有利子負債が増加

(億円)

	13年3月期	14年3月期	
	期末	13年9月末	前期末比
現預金	845	589	△ 257
販売用土地建物	1,753	2,169	416
固定資産	12,621	12,789	168
投融資	1,230	1,245	15
売掛金・未収入金	243	226	△ 18
その他	491	545	53
資産計	17,184	17,562	378
有利子負債	9,741	10,434	692
預り保証金・敷金	1,766	1,801	35
預り金	679	295	△ 384
買掛金・未払金	700	616	△ 84
その他	1,228	1,266	38
負債計	14,114	14,411	297
自己資本	2,687	2,752	65
少数株主持分	383	399	16
純資産計	3,070	3,150	81

□固定資産増減内訳

増加: 投資276億

減少: 償却等108億

(参考) 賃貸等不動産の時価評価 ※13年3月期末現在
期末簿価7,576億、時価7,989億、差額+413億

□有利子負債

新規投資等により 692億増加

SPC借入金合計 4,702億

□DELレシオ

3.6倍→3.8倍

□自己資本比率

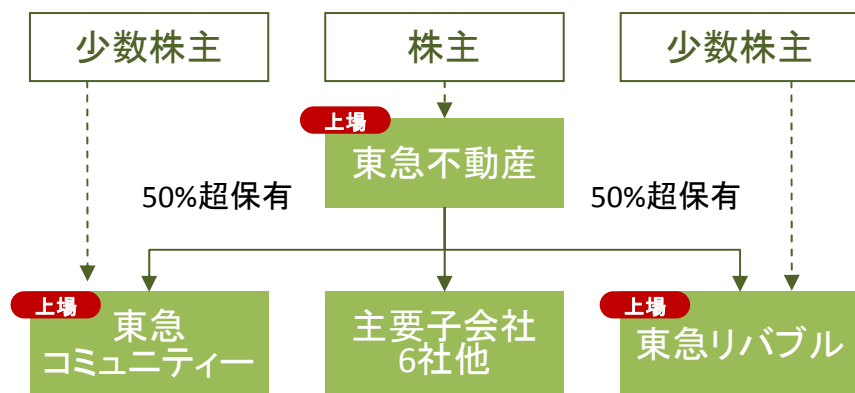
15.7% (前期末15.6%)

持株会社体制への移行について

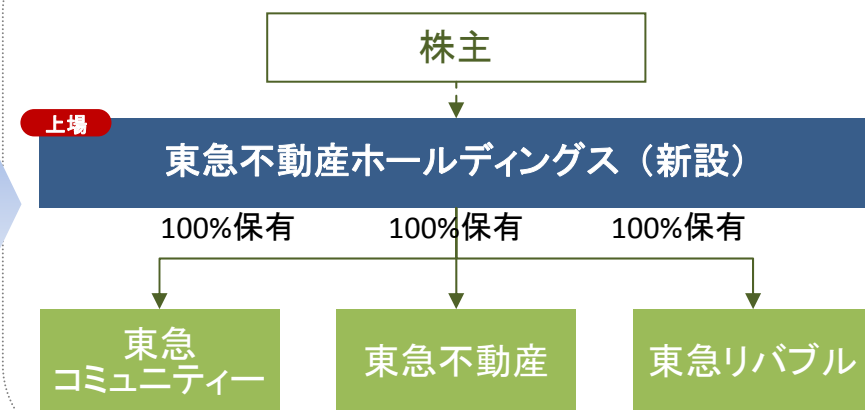
- ◇ 10月1日より東急不動産、東急コミュニティー、東急リバブル3社の共同株式移転により設立した「東急不動産ホールディングス」による持株会社体制へ移行

商号	東急不動産ホールディングス株式会社 (Tokyu Fudosan Holdings Corporation)
上場取引所	東京証券取引所 市場第一部 (証券コード3289)
発行済株式総数	640,830,974株(自己株式含む)

旧グループ経営体制



新グループ経営体制



持株会社体制への移行に伴う連結BS・PLへの影響 (1)

連結BSへの影響: 共同株式移転により自己資本が818億円、のれんが469億円増加

株式移転前(9月30日時点)

- ◇自己資本比率15.7%
- ◇DER3.8倍

総資産 17,562億	有利子負債 10,434億
	その他負債 3,977億
	少数株主持分 399億
	自己資本 2,752億

株式移転後(10月1日時点想定BS)

- ◇自己資本が818億円(※)増加→自己資本比率19.8%
(※)約78百万株 × 1,045円(10/1終値)
- ◇DER2.9倍

資産 17,558億	有利子負債 10,434億
	その他負債 3,977億
	少数株主持分 47億 ①
	自己資本 3,569億
のれん 469億 ②	

増加する自己資本[818億円] + 株式取得コスト

- ①東急コミュニティー・東急リパブル等の「少数株主持分」352億円が減少
- ②「少数株主への増資部分」及び「株式取得コスト」等821億円と減少した「少数株主持分」[①]の差額469億円がのれんとして計上

持株会社体制への移行に伴う連結BS・PLへの影響 (2)

連結PLへの影響: のれん償却が発生する一方で、少数株主損益の計上が減少し当期純利益増益

◇発生したのれん**469億円**を**20年間**で均等償却⇒償却費23.5億円/年(14年3月期は12億円)

◇**少数株主損益**(東急コミュニティー及び東急リバブル分)の**計上が減少**

	14年3月期 当初予想 (東急不動産)		14年3月期 HD予想	14/3HD予想 対 当初予想
営業収益	6,900	+ 営業活動の改善	7,000	100
原価・販管費	△ 6,300	+ 営業活動の改善	△ 6,400	△ 100
営業利益	600	- のれん償却 (下期△12)	600	0
営業外損益	△ 130		△ 115	15
経常利益	470	+ 借入コストの改善	485	15
特別損益・税金費用 少数株主損益	△ 270	+ 少数株主損益の改善 (下期+30)	△ 255	15
当期純利益	200		230	30

※赤字がHD化影響

2014年3月期 業績予想

分譲マンションの売上増加、ユナイテッドコミュニティーズ連結子会社化等により増収増益

(億円)

通期	13年3月期 実績	14年3月期 HD予想	対前期	当初予想	対当初	コメント(対前期)
営業収益	5,959	7,000	1,041	6,900	100	<input type="checkbox"/> 営業収益 分譲マンションの売上増加、ユナイテッドコミュニティーズの連結子会社化等により増収 <input type="checkbox"/> 営業利益 分譲セグメントの増収等により増益 <input type="checkbox"/> 当期純利益 少数株主損益の改善等により増益
営業利益	520	600	80	600	—	
営業外収益	12	—	—	—	—	
営業外費用	133	—	—	—	—	
経常利益	399	485	86	470	15	
特別利益	115	—	—	—	—	
特別損失	95	—	—	—	—	
税引前利益	420	—	—	—	—	
当期純利益	221	230	9	200	30	
総資産	17,184	—	—	—	—	<input type="checkbox"/> 有利子負債 新規投資等により有利子負債増加 <input type="checkbox"/> DEレシオ HD化に伴う自己資本の増加等により、DEレシオ3.6倍→2.9倍
有利子負債	9,741	10,650	909	10,150	500	
自己資本	2,687	—	—	—	—	
自己資本比率	15.6%	—	—	—	—	
DEレシオ	3.6	2.9	—	3.6	—	
1株当たり利益(※1)	41.71円	37.73円	—	37.67円	—	(※1)連結上の自己株式控除後の609,522,869株をもとに算定
1株当たり配当(※2)	7.0円	7.5円	—	7.0円	—	(※2)HD予想値は東急不動産の中間配当[3.5円]にHD期末
連結配当性向	16.8%	19.9%	3.1P	18.6%	1.3P	予想配当4円を加算。

2014年3月期 セグメント別業績予想

分譲・請負工事・小売・管理受託・仲介セグメントで増収増益

(億円)

通期	13年3月期 実績	14年3月期 HD予想	対前期	当初予想	対当初	コメント(対前期)
営業収益	5,959	7,000	1,041	6,900	100	□分譲
分譲	1,451	2,007	555	1,978	29	マンションの売上増加、たな卸資産評価損の減少等
請負工事	701	855	154	828	27	により増収増益
小売	828	852	24	869	△ 17	□請負工事
賃貸	1,283	1,279	△ 4	1,263	15	ユナイテッドコミュニティーズの連結子会社化等により
管理受託	765	945	180	953	△ 9	増収、リフォーム工事の増加等により増益
運営	597	635	38	629	6	□小売
仲介	423	502	79	463	39	新規出店等により増収増益
その他	88	100	12	98	2	□賃貸
全社・消去	△ 178	△ 174	4	△ 181	7	REIT売却による逸失利益等により減収減益
営業利益	520	600	80	600	—	□管理受託
分譲	66	147	81	147	—	ユナイテッドコミュニティーズの連結子会社化等による
請負工事	16	26	10	29	△ 3	管理ストックの拡大等により増収増益
小売	9	11	2	15	△ 4	□運営
賃貸	350	321	△ 29	331	△ 10	ハーヴェストクラブ等の登録金収入に加え、新規開業等
管理受託	51	66	15	63	3	により増収も新規施設の開業時負担等により減益
運営	38	37	△ 1	32	5	□仲介
仲介	48	78	30	56	21	売買仲介・販売受託増により増収増益
その他	0	△ 4	△ 4	△ 4	—	□全社・消去
全社・消去	△ 58	△ 83	△ 25	△ 70	△ 12	HD化によるのれん償却費[△12億]計上

セグメント別事業の概況

賃貸(1) 2014年3月期 第2四半期実績

2Q 減収減益 2014年3月期予想 減収減益

(億円)

	13年3月期 2Q(4月~9月)	14年3月期 2Q(4月~9月)	増減	備考(対前2Q)	進捗率
売上高	655	632	△ 23		49.4%
保有(※1)	331	309	△ 22	REIT売却逸失△25、新規+13	
借上等(※2)	63	50	△ 12	フィー減収	
子会社等(※3)	261	272	12		
営業利益	195	179	△ 17	REIT売却逸失△13 新規稼働+9	55.6%

	13年3月期	14年3月期 HD予想	増減	備考(対前期)	14年3月期 当初予想	増減
売上高	1,283	1,279	△ 4		1,263	15
保有(※1)	639	635	△ 3	売却逸失△29、新規+35	621	14
借上等(※2)	119	107	△ 12	フィー減収	107	△ 1
子会社等(※3)	525	537	12		535	2
営業利益	350	321	△ 29	売却逸失△13、新規+18、費用増	331	△ 10

(※1)連結SPC含む (※2)借上及び非連結SPC事業 (※3)東急不動産及びその他子会社等

賃貸(2) 今後の主な開業予定

年度	主要プロジェクト	主要用途	延床面積 ※ (千㎡)	開業月
2012	東急プラザ表参道原宿 ※12年6月 持分75%売却	商業	12	12年 4月
	スプライン青山東急ビル	オフィス	8	12年 7月
	新目黒東急ビル	オフィス	22	12年 12月
	J-CORE大森	商業	8	12年 12月
	大阪中之島ビル ※アクティビア・プロパティーズ投資法人と共同で取得(持分50%)	オフィス	34	13年 1月
	鎌田興産ビル(渋谷クワトロ)	商業	3	13年 2月
2013	デックス東京ビーチ(借地権付建物)	商業	69	13年 9月
2014	(仮称)相模原SCプロジェクト	商業	15	14年度
	(仮称)表参道計画	オフィス	9	15年 1月
	(仮称)神宮前6丁目プロジェクト	商業	8	14年度
	(仮称)森ノ宮プロジェクト(借地権付建物)	商業	23	14年度
2015	二子玉川ライズ(第2期事業)	オフィス・商業	156	15年度
	(仮称)銀座5丁目プロジェクト	商業	50	15年度
2018	都市再生ステップアップ・プロジェクト竹芝地区(借地権付建物) ※一部(住宅棟)2017年度開業予定	オフィス・商業	105	18年度
	渋谷道玄坂街区開発計画	オフィス・商業	59	18年度

※プロジェクト全体(持分換算前)

賃貸 (3) 新規主要プロジェクト (渋谷・表参道・青山エリア)



渋谷道玄坂街区開発計画
2018年度開業予定



東急プラザ表参道原宿 2012年4月開業



スプライン青山東急ビル
2012年7月開業



(仮称)神宮前6丁目PJ
2014年度開業予定

(仮称)表参道計画
2014年度開業予定

渋谷南平台地区
再開発計画

渋谷桜丘口地区
再開発計画

- 商業施設
- オフィスビル
- 計画中

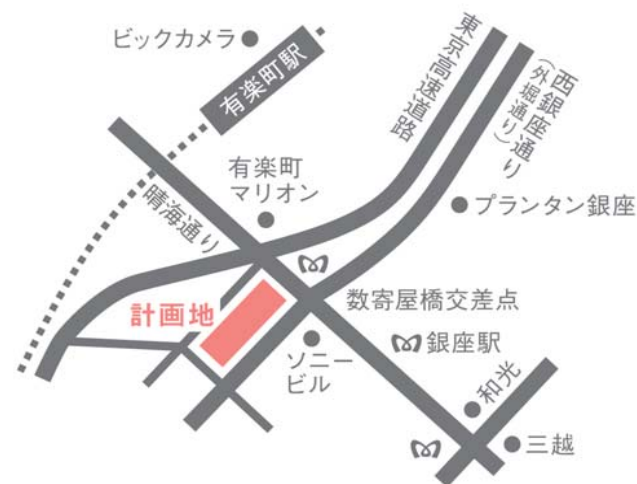
賃貸(4) (仮称)銀座5丁目プロジェクト

◇ 2013年9月20日 2015年秋開業に向けて着工



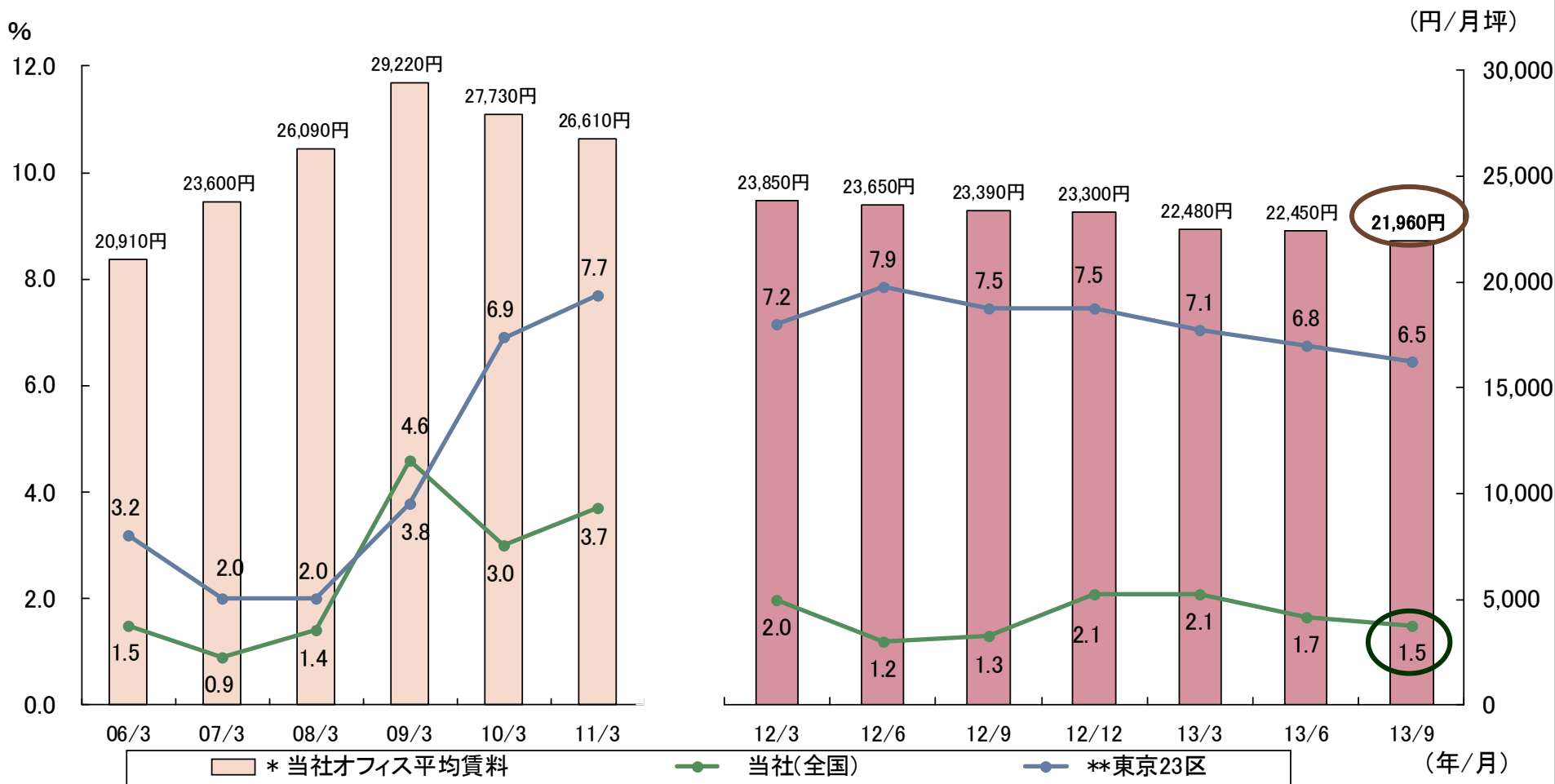
(仮称)銀座5丁目プロジェクト

- 《所在地》 東京都中央区銀座5-2-1
- 《用途》 店舗
- 《延床面積》 49,700㎡
- 《敷地面積》 約3,700㎡
- 《階数》 地上11階 地下5階
- 《建物高さ》 56m
- 《竣工》 2015年秋(予定)



賃貸 (5) 空室率・賃料の推移 (東急不動産)

2013年9月末 空室率 1.5% (入居ベース、連結SPC含む、オフィス・商業)



* 当社オフィス平均賃料は共益費込みで表示しております。

** 東京23区…資料:シービーアールイー・ジャパン株式会社「OFFICE MARKET REPORT」

分譲(1) 2014年3月期 第2四半期実績

2Q 減収増益 2014年3月期予想 増収増益

(億円)

	13年3月期 2Q(4月~9月)	14年3月期 2Q(4月~9月)	増減	備考(対前2Q)	進捗率
売上高	690	579	△ 111		28.8%
東急不動産	652	515	△ 136		
マンション	291	391	101	計上戸数 +52戸 [782戸]	
戸建	14	46	32		
別荘	2	61	58		
一括他	345	18	△ 327	ビル売却△321	
子会社等	38	63	25		
営業利益	25	29	3		19.4%

	13年3月期	14年3月期 HD予想	増減	備考(対前期)	14年3月期 当初予想	増減
売上高	1,451	2,007	555		1,978	29
東急不動産	1,344	1,681	336		1,903	△ 222
マンション	951	1,291	340	計上戸数 +230戸 [2,597戸]	1,384	△ 93
戸建	35	91	56		102	△ 11
別荘	5	71	67		70	1
一括他	354	227	△ 127		347	△ 120
子会社等	107	326	219		74	252
営業利益	66	147	81	評価損+41、マンション等増益	147	—

注) 表中、[]の数値は計上額を表しております。

分譲(2) マンション計画概要(東急不動産)

※1 一棟売含む ※2 一棟売除く

計上年度	2013年3月期実績	2014年3月期計画	2015年3月期計画	2016年3月期計画
計上戸数	2,367戸	2,597戸(予)	2015年3月期以降手当済 合計 約 7,600戸	
売上高	951億円 ※1 (対前期+38億円)	1,291億円(予) ※1 (対前期+340億円)		
期首契約確保率	43% ※2	38%→86%(9月末) ※2	—	—
期末完成在庫	252戸	122戸(9月末)	—	—
主な計上予定 戸数は販売対象戸数 2015年3月期は予定 ()内はシェア	イクラスタワー武蔵小杉 300戸(29%)  クロスエアタワー 443戸(30%) ワテラスタワーレジデンス 253戸(20%) プランズタワー札幌 104戸(100%)	プランズ四番町 133戸(85%)  プランズ麻布狸穴町 140戸(100%) サウスゲートタワー川口 346戸(55%) プランズタワー南堀江 228戸(70%)	アトラスプランズタワー三河島 313戸(50%)  プランズ市が尾ヒルトップ 140戸(75%) プランズ二子玉川 58戸(100%) プランズ宝塚梅野町 140戸(100%)	プランズシティ品川勝島 356戸(100%) 
土地投資額	549億円 (4,505戸)	660億円(予) 2Q: 299億円 (2,027戸)	— —	— —

マンション

管理受託(1) 2014年3月期 第2四半期実績

2Q 増収増益 2014年3月期予想 増収増益

(億円)




	13年3月期 2Q(4月~9月)	14年3月期 2Q(4月~9月)	増減	備考(対前2Q)
売上高	379	475	96	ユナイテッド・コミュニティーズ+100
営業利益	25	31	6	

進捗率
50.3%
47.6%

	13年3月期	14年3月期 HD予想	増減	備考(対前期)
売上高	765	945	180	ユナイテッド・コミュニティーズ+199
営業利益	51	66	15	

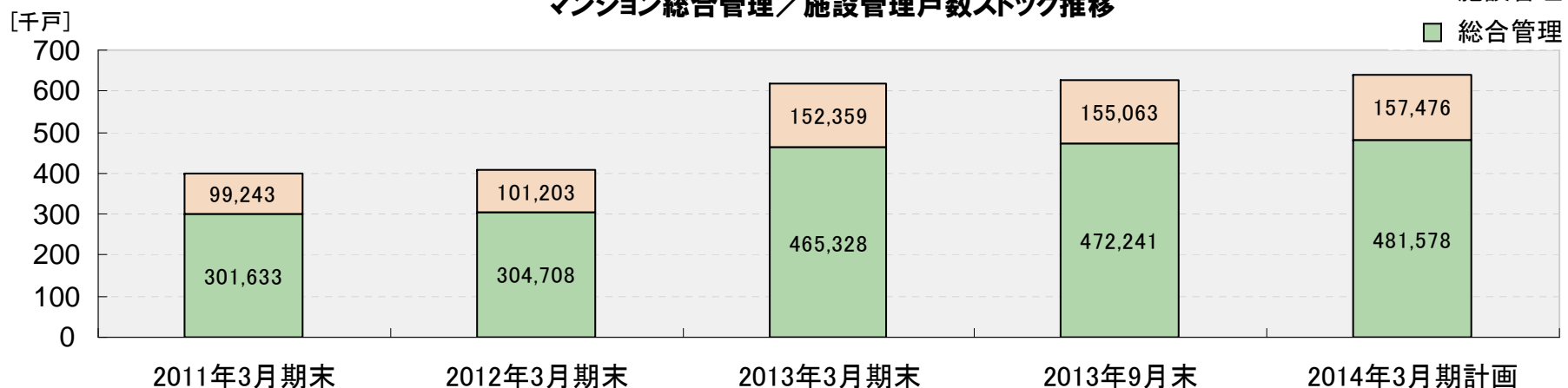
14年3月期 当初予想	増減
953	△ 9
63	3

◇主な稼働物件

2011年3月期実績	2012年3月期実績	2013年3月期実績	2014年3月期計画
参議院議員会館(PFI) 	あべのキューズタウン(再開発) 	東急プラザ表参道原宿(商業施設) 	青葉区民文化センター(指定管理者) 
奈良県営住宅(指定管理者) 二子玉川ライズ(再開発)	尼崎市営住宅(指定管理者) 小笠山総合運動公園(指定管理者)	大阪府営住宅(指定管理者) クロスエアタワー(再開発)	山梨県防災新館整備等事業(PFI) 東急プラザ新長田(商業施設)

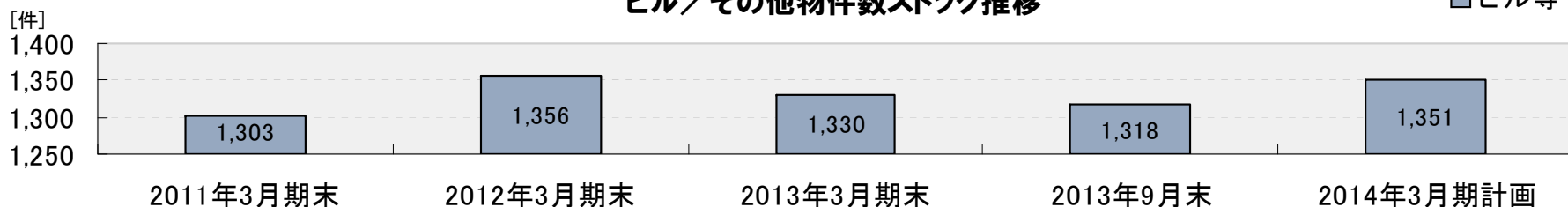
管理受託(2) 物件ストック状況

マンション総合管理/施設管理戸数ストック推移



	2011年3月期末	2012年3月期末	2013年3月期末	2013年9月末	2014年3月期計画
マンション管理戸数	400,876戸	405,911戸	617,687戸	627,304戸	639,054戸
(対前期末)	(+27,726戸)	(+5,035戸)	(+211,776戸)	(+9,617戸)	(+21,367戸)
うち総合管理	301,633戸	304,708戸	465,328戸	472,241戸	481,578戸
うち施設管理	99,243戸	101,203戸	152,359戸	155,063戸	157,476戸

ビル/その他物件数ストック推移



	2011年3月期末	2012年3月期末	2013年3月期末	2013年9月末	2014年3月期計画
ビル等	1,303件	1,356件	1,330件	1,318件	1,351件

仲介(1) 2014年3月期 第2四半期実績

2Q 増収増益 2014年3月期予想 増収増益

(億円)

	13年3月期 2Q(4月~9月)	14年3月期 2Q(4月~9月)	増減	備考(対前2Q)	進捗率
売上高	193	242	49		48.1%
売買仲介	167	203	36	リテール+27、ホールセール+7	
販売受託	12	22	11		
その他	14	16	2		
営業利益	12	36	24		46.3%

	13年3月期	14年3月期 HD予想	増減	備考(対前期)	14年3月期 当初予想	増減
売上高	423	502	79		463	39
売買仲介	351	403	52	リテール+43、ホールセール+10	—	—
販売受託	44	61	17		—	—
その他	28	38	10		—	—
営業利益	48	78	30		56	21

仲介(2) 売買仲介営業指標

※東急リバブル(連結)の指標を記載しております。

	2014年3月期 2Q実績		
	リテール	ホールセール	合計
件数 (前年同期比)	8,968件 (+21.1%)	478件 (+2.1%)	9,446件 (+20.0%)
取扱高 (前年同期比)	2,976億円 (+22.8%)	1,604億円 (+46.2%)	4,580億円 (+30.1%)
平均取扱価格 (前年同期比)	33百万円 (+1.4%)	335百万円 (+43.1%)	48百万円 (+8.4%)
手数料率	4.8%	2.7%	4.1%

リテール
<ul style="list-style-type: none"> ・「リバブルあんしん仲介保証」の反響大きく取引件数が増加 ・「プロの『相続×不動産』診断」及び「相続税立替払サービス」開始 ・5店舗出店(東京:飯田橋・中目黒・経堂 大阪:心斎橋・千里山)
ホールセール
<ul style="list-style-type: none"> ・平均取扱価格が大幅に上昇(234百万円→335百万円)

	2013年3月期実績		
	リテール	ホールセール	合計
件数 (前年同期比)	15,631件 (+11.8%)	984件 (+5.9%)	16,615件 (+11.4%)
取扱高 (前年同期比)	5,168億円 (+10.3%)	2,164億円 (+8.0%)	7,332億円 (+9.6%)
平均取扱価格 (前年同期比)	33百万円 (△1.3%)	220百万円 (+1.9%)	44百万円 (△1.6%)
手数料率	4.9%	3.5%	4.5%

2014年3月期計画		
リテール	ホールセール	合計
18,254件 (+16.8%)	1,000件 (+1.6%)	19,254件 (+15.9%)
6,106億円 (+18.1%)	2,881億円 (+33.1%)	8,987億円 (+22.6%)
33百万円 (+1.2%)	288百万円 (+31.0%)	47百万円 (+5.8%)
4.8%	3.0%	4.3%

運営(1) 2014年3月期 第2四半期実績

2Q 増収増益 2014年3月期予想 増収減益

(億円)

	13年3月期 2Q(4月~9月)	14年3月期 2Q(4月~9月)	増減	備考(対前2Q)	進捗率
売上高	272	292	20		46.0%
ゴルフ	49	47	△ 2		
ハーヴェスト	63	67	4	新規開業	
オアシス	73	75	3		
スキー	24	24	△ 0		
シニア住宅	25	28	3	新規開業	
その他	38	51	13	ハーヴェストクラブ・ゴルフ登録金	
営業利益	0	8	7		21.3%

	13年3月期	14年3月期 HD予想	増減	備考(対前期)	14年3月期 当初予想	増減
売上高	597	635	38		629	6
ゴルフ	86	86	△ 0		88	△ 2
ハーヴェスト	122	134	12	新規開業	134	△ 0
オアシス	145	149	5	既存店会員数増加	149	0
スキー	107	106	△ 1		109	△ 3
シニア住宅	57	64	7	新規開業、稼働改善	61	3
その他	81	96	15	ハーヴェストクラブ・ゴルフ登録金	88	8
営業利益	38	37	△ 1		32	5

運営(2) 新規開発状況



東急ハーヴェストクラブ熱海伊豆山 & VIALA

(熱海市、熱海駅より車約5分)

総客室数	182室 (HVC対象客室:125室、VIALA対象客室47室)
客室面積	37㎡~63㎡ (HVC) 50㎡~120㎡ (VIALA)
構造規模	鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造) 地上5階地下4階建
敷地面積	28,507.78㎡
延床面積	32,990.67㎡
開業	2013年8月



東急ハーヴェストクラブ京都鷹峯 & VIALA

(京都市、京都駅より車約20分、北大路駅より車約5分)

総客室数	133室(HVC対象客室:89室、VIALA対象客室44室)
客室面積	30㎡~61㎡ (HVC) 50㎡~110㎡ (VIALA)
構造規模	鉄筋コンクリート造 地上4階地下1階建、地上3階地下1階建(2棟)
敷地面積	13,407.98㎡
延床面積	18,352.83㎡
開業	2014年10月上旬(予定)

その他 2014年3月期 第2四半期実績

(億円)

		13年3月期	14年3月期	増減	備考(対前年同期)	進捗率	当初予想	増減
請負工事								
2Q実績	売上高	306	367	61	ユナイテッド・コミュニティーズ+39	42.9%	—	—
	営業利益	△ 2	△ 0	2		—	—	—
通期※	売上高	701	855	154	ユナイテッド・コミュニティーズ+100	—	828	27
	営業利益	16	26	10		—	29	△ 3
小売								
2Q実績	売上高	409	413	4	新店+18、既存店△3.7%	48.5%	—	—
	営業利益	2	0	△ 2		1.5%	—	—
通期※	売上高	828	852	24	新店+28、既存店△1.3%	—	869	△ 17
	営業利益	9	11	2		—	15	△ 4
その他								
2Q実績	売上高	40	45	5	福利厚生受託+3	44.8%	—	—
	営業利益	△ 1	△ 2	△ 0		—	—	—
通期※	売上高	88	100	12	福利厚生受託+9	—	98	2
	営業利益	0	△ 4	△ 4		—	△ 4	0

※2014年3月期(通期)はHD予想数値、2013年3月期及び2014年3月期(2Q)は実績数値を記載しております。